

世界標準の英語力を 身につけるために①



斉藤 淳(Saito Jun)

元米イエール大学政治学科助教授。著書に『10歳から身につく 問い、考え、表現する力』(NHK出版)、『世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法』(KADOKAWA / 中経出版) ほか。

J PREP 斉藤塾の大きな特徴は、日本語を母語にする講師(日本人講師)と英語を母語にする講師(ネイティブ講師)がチームを組み、1クラス 20名以下で授業を行うことです。日本人講師は単に英語ができるだけではなく、学術的な英語力がきちんと備わっていることを採用基準にしています。その結果、専任講師のほとんどが、言語学・歴史学・英文学などの博士号取得者、修士号取得者になりました。

そんなJ PREP がめざすのは、生徒の皆さんに、英語を母語とする国々で通用する表現力を

英語を母語とする国々で通用する表現力。 その力を日本人とネイティブチームで指導します。

身につけてもらうこと。しかし、そうした力は、今までの大学入試に出題されたような和文英訳などいくらやっても身につけません。そうではなく、最初から英語のロジックで文章を構成し、英語の表現で考えることが必要なのです。

J PREP が採用する日本人講師は、それができることが大前提。ところが、そうした英語力を持つ人は進路の選択肢が広いため、政府機関・大学・実業界などさまざまな場所で活躍するケースが多く、英語教育の現場にはあまり残っていないのが現状です。だからこそ

J PREP では、教育経験豊富な人だけでなく、多様な社会経験を持つ人も採用しています。

こうした方針はネイティブ講師も同じです。英語を母語とするだけでは良い英語教育はできません。多数の応募者の中から、優秀で意欲的な人を厳選しています。その結果、J PREP には、英米のトップ大学出身者、MBA 取得者など、さまざまな専門分野を持つ人材が集まりました。

英語ができると友だちも世界へ広がります。中1から世界標準の英語力をめざしてください。

2016年度入塾説明会

自由が丘校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※①②は11:00～、③④は11:00～と14:00～ ①1月24日(日) ②1月31日(日) ③2月 7日(日) ④2月14日(日)
渋谷校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※両日とも11:00～、所要時間約90分 ①1月23日(土) ②2月 6日(土)

説明会のお申し込みは、ホームページにて**先着順**で承ります。
また、入塾についても**説明会当日より先着順**で承ります。お早めにお申し込みください。

2016年度 生徒募集! (3月開講)

左記以外の入塾説明会の詳細、お申し込みはホームページをご覧ください。

目指すなら世界の頂点



J PREP

斉藤塾

世界標準の英語力を養成する英語塾



Phone:03-6421-4777

世界標準の英語力を 身につけるために②



斎藤 淳(Saito Jun)

元米イエール大学政治学科助教授。著書に『10歳から身につく 問い、考え、表現する力』(NHK 出版)、『世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法』(KADOKAWA / 中経出版) ほか。

辞書を引きながら英文を和訳したり、問題集の答え合わせをしたりするという学習は、英語塾でよくある授業の形です。しかし、これは一人でできるような学習を集団で行っているにすぎません。

一方、JPREP 斎藤塾の授業では、英語で行うディスカッションなど、十数名のクラスメイトと一緒に学ぶメリットを最大限に発揮できる学習をします。そして、一人でできる学習は家庭学習で補えるよう、タブレット端末で使うアプリを開発し、生徒に提供しています。

その一つが、「音声課題練習・回収アプリ」です。生徒は、授業と連動した内容の動画を見たうえで質問に答えたり、音声練習用のメニューを利用した発音練習やスピーキング練習ができる他、自分で撮影した音声練習の動画をボタン一つで送信することができます。JPREP の講師陣は、生徒から送信された音声練習の動画を見て採点し、毎週発音矯正のアドバイスをを行います。

語学の習得には、塾で授業を受けるだけでなく、毎日の練習が欠かせません。その練習も

語学の習得に毎日のトレーニングは欠かせません。 だから家庭学習も「アプリ＋講師の指導」で応援。

「やりっぱなしで終わり」ではなく、講師から結果に対する適切な指導を受けなければ上達しません。だからこそJPREP では、こうしたアプリを開発し、日々のトレーニングメニューと講師のフィードバックを提供しているのです。

英語と日本語の最も大きな違いは「音」。英語の音を把握できることが初心者には特に大切です。大学受験のリスニングも、その最も効果的な対策は、中学生のうちに正しい発音を身につけることです。

2016年度入塾説明会

自由が丘校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※①②は11:00～、③④は11:00～と14:00～ ①1月24日(日) ②1月31日(日) ③2月 7日(日) ④2月14日(日)
渋谷校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※各日とも11:00～、所要時間約90分 ①1月23日(土) ②2月 6日(土)

説明会のお申し込みは、ホームページにて**先着順**で承ります。
また、入塾についても**説明会当日より先着順**で承ります。お早めにお申し込みください。

**2016年度
生徒募集!**
(3月開講)

左記以外の入塾説明会の詳細、お申し込みはホームページをご覧ください。

目指すなら世界の頂点



JPREP

斎藤塾

世界標準の英語力を養成する英語塾

🔍 j prep

Phone:03-6421-4777

世界標準の英語力を
身につけるために③

斉藤 淳(Saito Jun)

元米イェール大学政治学科助教授。著書に『10歳から身につく 問い、考え、表現する力』(NHK出版)、『世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法』(KADOKAWA / 中経出版) ほか。

学校や英語塾における英作文の授業では、構文を覚え、単語を入れ替えて作文するのが一般的です。また、高校生になれば大学入試の過去問題などを使って自由英作文の練習をすることもあるでしょう。一方、JPREP 斎藤塾では、単なる和文英訳ではなく、英語論文の作法に則した英作文の指導を行っています。

英作文は、大学入試を突破するために大切ですが、それだけに特化した勉強をしてしまうと、社会へ出てから本当に役立つ英語力は身につきません。そうではなく、皆さんには将来、

単なる和文英訳や大学入試のための英作文ではなく、
英語論文の作法に則した英作文を指導しています。

英語力を生かし、好きな分野で活躍していたかなければなりません。そのためには、どんな分野にせよ、思考力や表現力が要求されます。だからこそ、JPREP では毎回の授業で、自分の考えを論理的に表現する力が身につくような英作文の指導をしているのです。

また、生徒が書いた英作文は必ず、ネイティブ講師が添削して返却するなど、一人ひとりの上達度を把握しながら、きめ細かな指導を行っている点も特徴です。こうした英作文の提出と添削指導の受け取りをインターネット経由

でできるよう、タブレット端末で用いるアプリも独自に開発しています。

英語は最初が肝心です。初めに間違った方法で変な癖をつけてしまうと、後でもがいてもなかなか成果がでません。しかし、効果的な学習方法で一定期間努力すれば、成果は必ず出るものです。大切なのは、自分で目標を定めてがんばること。そうすれば、たとえば幼児英語教室に通わなかったお子さんも、すぐに帰国子女に追いつけるはずです。

2016年度入塾説明会

自由が丘校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※各日とも11:00~、14:00~、各所要時間約90分 ①2月7日(日) ②2月14日(日)
渋谷校	小5-中2対象 (学習経験不問) ※各日とも11:00~、所要時間約90分 ①2月6日(土) ②2月11日(木・祝) ③2月13日(土) (11:00~、14:00~、全2回)

説明会のお申し込みは、ホームページにて先着順で承ります。
また、入塾についても説明会当日より先着順で承ります。お早めにお申し込みください。

2016年度
生徒募集!
(3月開講)

左記以外の入塾説明会の詳細、お申し込みはホームページをご覧ください。

目指すなら世界の頂点



JPREP

斉藤塾

世界標準の英語力を養成する英語塾



j prep

Phone:03-6421-4777